

C・H・C－OB会だより

令和5年7月1日発行

URL: <http://chc-ob.moon.bindcloud.jp/>

(注)既報のとおり令和元年にURLが変わりました。



中央大学ハイキング部OB会

第25回通常総会決議報告について

本通常総会に続く理事会にて、中央大学ハイキング部OB会会長の大役を仰せつかりました、平成8年卒、第35代の島村 直成（しまむら なおしげ）と申します。令和5（2023）年度のスタートにあたり、ご挨拶申し上げます。

長年にわたり、このOB会を築きあげてくださいました、木村前会長に心より御礼申し上げます。木村前会長には、引き続き、幹事長としてお力をお貸しいただけることとなりました。引き続き、何とぞよろしくお願い申し上げます。

誰も予想しなかったコロナ禍が、ようやく落ち着き始め、ウィズコロナ・ポストコロナが叫ばれるようになりました。私は、このウィズコロナ・ポストコロナ時代は、最もハイキング部で培ったことが活かせる時代と考えています。

このOB会は、会員相互の親睦と共に、現役の活動の発展に寄与するための支援を行うことを目的としています。コロナ禍で、「対面」が厳しく抑制される中で私はOB会メンバーとして何も現役の役にたてないと無力感に苛まれました。そして、ウィズコロナ・ポストコロナの中でも「新しい生活様式」が継続され、コミュニケーション方法も戻ることはないと言われていました。しかし、コロナ禍が落ち着きを見せてくるとAIにはできない「人でしかできないこと」に注目が寄せられるようになりました。

このハイキング部で経験する組織運営はまさに「人でしかできないこと」です。OB会員の皆さまのお力を集めて、この現役の組織運営を少しでも支えられるOB会活動を進めてまいりたいと思います。今後も現役との連絡体制を従前以上に強固なものにして、物心両面での支援を行ってまいり所存でありますので、各OBにおかれましては、年会費納入も含めた特段のご協力を切にお願い申し上げます。

さて、本年度の活動の基本方針につきましては、現在の様々な状況等を配意して前年度の方針を踏襲すると共に一部事業の見直しを行い、以下のとおり進めてまいり所存であります。

（1）OB会員相互の親睦

年間行事を通じて会員同士の親睦を図り、ホームページ等連絡網の整備充実により情報の共有化に努めてまいります。

（2）現役支援の充実

現在、現役の部員数は100名を優に超えています。一方で、コロナ禍が続いたことにより、山行経験が乏しくなっています。このため、OB会から「安全対策支援委員会サポートスタッフ」を派遣し組織運営等についての現役サポートを行ってまいります。

（3）運営体制の強化

引き続き、学年代表幹事機能（特にメール網）の充実と効率的な活動に向けての体制整備を図るため、各委員会機能の充実強化に取り組んでまいります。

（4）周年行事の実施に向けた取り組み

コロナ禍により、開催見送りとなっていました創部60周年記念講演を、登山経験が大変豊富で、かつご自身も母校のクラブのOBとして現役の活動を支えてこられた中村真ハイキング部部長にお願いしています。令和6年1月の賀詞交流会と共に、竣工したばかりの駿河台キャンパス（旧駿河台記念館）で開催するべく準備し、実施してまいります。

令和5（2023）年7月1日
中央大学ハイキング部OB会

会 長 島 村 直 成

第25回通常総会 全議案可決！

今総会は、去る令和5年6月25日（日）に東急リート新宿ビル 7階会議室（リロの会議室）にて開催されました。

当日は、議決権68個に対して委任状を含め48個により定刻の午後3時、岡田氏（平成5年卒）の司会により開催され、木村会長挨拶の後、議長席に松浦氏（昭和44年卒）が就き、事務局より提案された第1号議案から第3号議案につきましては、全て承認されました。

また、現ハイキング部長を務めておられます中央大学理工学部教授の中村 真先生にも来賓として御列席いただきました。

通常総会議決事項の概略

○第1号議案 令和4年度活動報告並びに収支決算報告、監査報告の件

- ・活動報告 コロナ禍により当初計画した企画・イベントは限定的ではあるものの一昨年に比べて対面での企画会や、交流ハイクなどが開催されました。

収支報告	一般会計	備考
収入の部	2,169千円	50周年記念事業残余金50万円含む
支出の部	555千円	
次期繰越金	1,614千円	50周年記念事業残余金50万円含む

※財産目録	遭難対策積立金	5,000千円
	50周年記念事業残余積立金	500千円

○第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件

- ・宇野氏（平成元年卒）が監事を退任し、新任の理事に就任
- ・生方氏（平成9年卒）が理事を退任し、新任の監事に就任
- ・荻原氏（平成13年卒）が新任の理事に就任する案が図られ、異議なく可決されました。

○第3号議案 令和5年度事業計画・収支予算設定の件

- ・活動計画

①	現役・OB交流ワンデーハイク	令和4年秋(11月19日頃) 場所:高尾山を予定
②	2023年賀詞交流会	令和5年1月21日頃 日曜日 場所:中央大学駿河台キャンパス周辺を予定
③	冬の戸隠 SNOW&SKI	令和5年2月上旬 2泊3日 場所:長野県戸隠高原スキー場
④	60周年行事プロジェクト	令和5年1月21日頃 場所:中央大学駿河台キャンパスでの開催を検討中

※いずれも新型コロナウイルス感染状況により、変更する場合あり

各行事の担当は以下のとおりです。

	行 事 名	責 任 者	担 当 理 事
①	現役・OB交流ワンデーハイク	飯田 浩平	田方靖高・成田瑞樹 現役執行部・OB会企画会・現役コーチ
②	2023年賀詞交流会	岡田 宏幸	茂岡恵子・久能弘造・生方 隆 関口達也・榮 由佳
③	冬の戸隠 SNOW&SKI	山田 辰教	長沢正憲
④	60周年行事プロジェクト	島村 直成	【講演会】田方靖高 現役備品研修係・長澤正憲・ 飯田浩平・成田瑞樹 【新しい部歌製作】茂岡恵子 現役ファイヤー係・熊田隆之・ 生方隆 【事務局】島村直成 現役執行部・木村康雄・松浦隆

- ・収支計画

	一般会計	備考
収入の部	2,420千円	50周年記念事業残余金50万円を含む
支出の部	1,080千円	
次期繰越金	1,340千円	50周年記念事業残余金50万円を含む

*年会費収入目標 600千円 一般寄付費目標 200千円

報告事項

創部60周年行事準備の進捗状況報告

(1) 講演会プロジェクト

野外教育の意義についての講演会を含めた記念パーティーを開催すべく準備をしてきましたが、漸くコロナ禍の厳戒態勢が明けつつあるため、実施に向けた調整を本格化させます。

※中村真教授（ハイキング部・部長）による基調講演を予定しています。

※基調講演終了後、ご自身の学生時代から登山経験が豊富な中村部長に現役やOBを交えて、ハイキング部活動の意義についてのパネルディスカッションを検討をしています。

※講演会プロジェクト終了後 駿河台キャンパス19階「Good View Dining」にて賀詞交流会を行う予定です。

(2) ウォーキングプロジェクト

「奥多摩むかし道」を清掃しながらのウォーキングを実施すべく準備を進めて参りましたが、新たに現役・OB交流ワンデーハイクが始まったため、この催しを充実させて行くこととします。

※近年の奥多摩むかし道を視察しましたところ、大変きれいです。

(3) 新しい部歌制作プロジェクト

現在現役合宿において尾瀬山行を実施していない事等に鑑み、長年歌い続けられる新しい部歌を制作するものです。会員から応募のあった歌詞を活かし楽曲を引き続き検討して参ります。

※従来の部歌は、「第一部歌」の位置づけで残します。

学年代表幹事交代報告

・新たな学年代表幹事として、徳山 圭一郎氏(令和5年卒)の就任が報告されました。

・交代する学年代表幹事はいません。

副部長・監督等の派遣について

役 職	氏名・卒業年
副 部 長	田方 靖高(平成10)
監 督	飯田 浩平(平成21)
ヘッドコーチ	成田 瑞樹(平成25)
コーチ	・高橋 大貴(平成27)・関口 達也(平成29)・佐藤 誉起(平成31) ・渡辺 充来(令和2)・村田 宗一郎(令和4)・徳山 圭一郎(令和5)
監 査 役	小柳 諒太(平成18)

現役部員の状況

部員数（6月1日現在）

※ カッコ内は女性。

第 6 6 代 1 年 生	第 6 5 代 2 年 生	第 6 4 代 3 年 生	第 6 3 代 4 年 生	総 数
33人 (10人)	22人 (2人)	33人 (9人)	27人 (7人)	115人 (28人)

役員体制報告 ＊次ページ表参照

年会費の納入方法は、前年と同様です。早目の納入を！

郵便振込と銀行振込いずれかで納入が可能です。お近くの郵便局又は銀行等（銀行、信用金庫、信用組合、農協、労働金庫）の窓口からお振り込みください。また、コンビニエンスストアのATMやインターネットバンキングの利用も可能です（極力、7月末までの納入をお願いします）。

1. 郵便振込	口座名義 中央大学ハイキング部OB会 口座番号 00190-6-426355(注:口座番号が変更になっていますのでご注意ください。) 今年より日本郵便の払込み料金が改訂となり、ATMや窓口の利用など、払込み方法により152～313円の料金が発生いたします。
2. 銀行振込	口座名義 中央大学ハイキング部OB会 代表 田方 靖高(たがた やすたか) 銀行名 三井住友銀行 大宮支店 普通預金 口座番号 7385635
3. 年会費	男性会員 5,000円、女性会員 3,000円、世帯会員 5,000円 特例会費 2,000円(男性・女性・世帯共通) ※世帯会員とは、夫婦ともにOB会員。 ※特例会費適用年次:第57代/平成30年卒以降の方 昨年「特例会費」の適用となった第57代/平成30年卒の方は、本年度から特例対象となりませんのでご注意ください。 ※平成22(2010)年度より「終身会員」制度が廃止になっていますので、ご注意ください。

新学年代表幹事のプロフィール

【氏 名】徳山 圭一郎（とくやま けいいちろう）
 【出身高校】中央大学附属横浜高等学校
 【趣 味】登山、キャンプ
 【ひとこと】

【出 身】神奈川県川崎市
 【現役時の役職】主 将
 【就職先】太陽石油株式会社

62代ではコロナでさまざまな制約を受け、思う存分に活動が行えず、技術や知識の継承が廃れてもおかしくない状況でしたが、監督をはじめとするOBOGの支援があったおかげで存続ができました。心より感謝申し上げます。

現在私は広島県の支店に配属されていまして、なかなか顔を合わせる機会が多くはないかもしれませんが、できるだけ会の活動に貢献できればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

役員体制

（敬称略・順不同）

役 職	氏 名	卒業年	現役部との兼務状況	担当委員会等
会 長	島 村 直 成	平成 8		企画会・安全対策支援委員会(S)
副会長	田 方 靖 高	平成 4	副部長	企画会・安全対策支援委員会
幹事長	木 村 康 雄	昭和46		企画会・安全対策支援委員会(S)
事務局長	熊 田 隆 之	平成 4		企画会、財務委員会
会計責任者	宇 野 嘉 晃	平成 元		企画会、財務委員会
理 事	松 浦 隆	昭和44		広報委員会、安全対策支援委員会(S)
理 事	長 澤 正 憲	昭和48		安全対策支援委員会
理 事	山 田 辰 教	昭和51		事務局統括・安全対策支援委員会(S)
理 事	久 能 弘 造	平成 4		広報委員会
理 事	岡 田 宏 幸	平成 5		広報委員会、安全対策支援委員会(S)
理 事	荻 原 義 信	平成13		広報委員会
理 事	飯 田 浩 平	平成21	監 督	安全対策支援委員会
理 事	成 田 瑞 樹	平成25	ヘッドコーチ	安全対策支援委員会・財務委員会
理 事	高 橋 大 貴	平成27	コーチ	安全対策支援委員会
監 事	興 水 順 雄	昭和49		
監 事	生 方 隆	平成 9		

脚注：安全対策支援委員会の(S)はサポートスタッフを意味します。

【各種委員会構成】

（敬称略・順不同）

委 員 会	委 員 長	委 員
企 画 会	熊 田 隆 之	松 浦 隆・木 村 康 雄・島 村 直 成・ 生 方 隆・各委員会チーフ
広 報 委 員 会	岡 田 宏 幸	山 田 辰 教・茂 岡 恵 子・久 能 弘 造 関 口 達 也・榮 由 佳
安 全 対 策 支 援 委 員 会	飯 田 浩 平	長 澤 正 憲・田 方 靖 高・成 田 瑞 樹・高 橋 大 貴 【サポートスタッフ】 松 浦 隆・木 村 康 雄・山 田 辰 教・ 岡 田 宏 幸・島 村 直 成
財 務 委 員 会	宇 野 嘉 晃	熊 田 隆 之・成 田 瑞 樹

【広報委員会の下部組織】

Homepage 運営委員会	運用管理者	製作・企画・構成	(STAFF) 山 田 辰 教・茂 岡 恵 子 久 能 弘 造・荻 原 義 信
	(Administer) 岡 田 宏 幸	(Director) 関 口 達 也	

・OB会からの発送物ですが、多数の会員から転居先不明等で戻ってきております。

転居の場合、OB会への住所変更のご連絡ならびに、郵便局への転居届提出の励行をお願いします。

登山する場合には、「登山届」を出しますが、転居等の場合は、「住所変更届」を出しましょう！

新型コロナウイルスも5類となり、街中はコロナ前の様に賑やかになってきました。
 山でも人出は元に戻った感じが致します。

現役ハイキング部も100人を超えたとのこと、
 集う仲間が増えたことは喜ばしい限りです。

昔と違い多くの情報も簡単に手に入れられる時代を
 成長してきた世代の方たちですから、新時代にあった
 集団行動のあり方を作り上げられることを期待しながら
 筆をとりました。(by H.O)

中央大学ハイキング部OB会事務局
 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1
 ニューステートメナー872
 熊田・小島司法書士事務所 内
 TEL: 03-5358-2177
 FAX: 03-5358-2178
 Eメール: kumada13092@kss.biglobe.ne.jp
 発行責任者: 島 村 直 成
 編集責任者: 岡 田 宏 幸